

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)亀岡駅前計画 新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート 基本設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質						3.2
Q1 室内環境			0.40			3.6
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能			-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.00		-	
2 温熱環境		2.0	0.35	4.0	1.00	3.7
2.1 室温制御		3.0	0.50	4.0	1.00	
1 室温		3.0	0.62	-	-	
2 外皮性能	断熱等級4	3.0	0.37	4.0	1.00	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.01		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.5	0.25	3.5	1.00	3.4
3.1 昼光利用		3.5	0.30	3.5	0.35	
1 昼光率	居室に十分な昼光を確保する採光計画を行っている。	4.0	0.59	4.0	0.50	
2 方位別開口			-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.41	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		2.0	0.29	4.0	0.35	
1 昼光制御	庇およびカーテンレールの設置	2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		1.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.26	3.0	0.29	
4 空気質環境		4.1	0.25	4.2	1.00	4.2
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63	
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の建材及びVOCの放出が少ない建材の採用	5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		3.0	0.00		-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50		-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50		-	
Q2 サービス性能			0.30			3.2
1 機能性		3.1	0.40	3.8	1.00	3.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性			-		-	
2 高度情報通信設備対応	各住戸でGbpsクラスのブロードバンドが利用可能		-	5.0	1.00	
3 バリアフリー計画	チェックリスト参照	3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	0.01	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.01		-	
3 内装計画	コンセプトに基づいた空間計画を行っている。	3.0	0.99	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計	維持管理しやすいような仕上げ材料を採用している。	4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30		-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数	劣化等級対策3	5.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	1.雑排水(VP) 2.汚水(VP) 3.給水(SUS)	5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20		-	
2.4 信頼性		2.6	0.20		-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備		1.0	0.20		-	
3 電気設備		3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性			2.7	0.30	2.8	1.00	2.7
3.1 空間のゆとり			2.6	0.01	2.6	0.50	
1 階高のゆとり			3.0	0.60	3.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ			2.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			2.8	0.99		-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20		-	
2 給排水管の更新性			2.0	0.20		-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10		-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10		-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20		-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20		-	
Q3: 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.5
1 建物外皮の熱負荷抑制		断熱等級4	3.9	0.20		-	3.9
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.92	3.7	0.50		-	3.7
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	0.02		-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
集合住宅の評価			3.0	0.98		-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			2.2	0.20		-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60		-	3.4
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		グリーン購入法によるパーティクルボードの使用	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		グリーン購入法によるパーティクルボードを使用	3.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		仕上げと躯体が分別可能な施工方法(木軸二重壁)としている。	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.3	0.20		-	4.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用		接着剤、シーリング材に指定化学物質を含まない。	5.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70		-	
1 消火剤			-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)		HFO断熱材を使用	5.0	0.50		-	
3 冷媒			3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮		建設、運用段階におけるCO2排出量を削減している。	3.9	0.33		-	3.9
2 地域環境への配慮			2.9	0.33		-	2.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制		指導台数を確保し、路上駐車等を防ぐ計画を行っている。	4.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1 騒音			3.0	1.00		-	
2 振動			-	-		-	
3 悪臭			-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
1 風害の抑制			3.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制				-		-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		光害対策に配慮。	4.0	0.70		-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	